

門真市内小・中学校における「探究的な学び」へのご協力をお願い

猛暑の候、市内企業様におかれましては、ますますご繁栄のことと存じます。

現在、門真市内の学校では「総合的な学習の時間」を中心に「探究的な学び」に取り組んでいます。

「探究的な学び」とは、各教科で学んだことを活用し、実社会・実生活の課題を探究しながら、正解のない時代を生きる力を育成する学びです。これを進め、子どもたちに必要な力を育成するためには、学校内の教育活動だけでなく、学校外の地域や企業様などのお力添えや、今まで以上の連携が重要となってきます。

つきましては、市内企業が、社会の中でどのような活躍・貢献をされているのか、小・中学生に伝え、子どもたちと共に考えていけるような学習を進めることで、これからの人材育成にもつながることを期待しています。そのために、ご協力いただける企業様を教育センターで把握し、学校現場に紹介していけるようにしていきたいと考えております。

これまでの具体的な事例をご紹介します。



◎企業が「稼ぐ」テーマで出前授業

「実際にお金を稼いでみよう」プロジェクトを立ち上げて、実際に商品を販売。



◎アウトプットデーで取組をプレゼン

途中経過を地域や保護者に向けて発信し、フィードバックをもらう「アウトプットデー」



◎地域やプロからフィードバックいただく

子どもの学びに地域や保護者も参画してもらうことで、大きなモチベーションとなる。



◎地元企業と大学生が中学校と連携

企業の持つ技術や企画を、中学生にレクチャーしてもらい、実践をサポートしてもらう。



◎飲食販売店と商品開発

自分の探究が実際に社会へどう貢献できるのか、地域のプロフェッショナルとつながる。

【探究テーマの例】

「仕事」「防災」「平和」
「SDGs」「障がい」「人権」
「ものづくり」「国際理解」
「産業」「物流」「キャリア」
「楽器」「通貨」「金融」
「健康」「幸福」「いきもの」
「福祉」「火」「水」「祭り」
「伝統文化」「宇宙」「昆虫」